

～すべての子どもたちに読書の喜びを～

2025年度

伊藤忠記念財団助成事業 募集要項

当財団は、「子ども文庫助成」（ボランティア、非営利団体対象）と、「特別支援学校図書支援助成」（特別支援学校対象）の2種の助成を通して、子どもたちに読書の楽しさを伝える皆様を応援しております。（※株式会社等、収益事業を本業とする法人は対象外です）

●子ども文庫助成（助成金、図書、顕彰）

①子どもの本購入費助成（助成金30万円）→P.2-3

子どもたちに対し読書啓発活動を行っている子ども文庫、読み聞かせ団体、子ども文庫連絡会、非営利団体等、及び個人。（活動年数3年以上）

②病院・施設子ども読書活動費助成（助成金30万円）→P.4

読書にハンディキャップのある子どもたちに読書啓発活動を行っているボランティア団体や個人、非営利団体、及び小児病棟、障害児施設、児童養護施設等。（活動年数3年以上）

③子どもの本100冊助成（図書現物100冊）→P.4

読書啓発活動を既に行っている子ども文庫、読み聞かせ団体、子ども文庫連絡会、非営利団体等、及び個人。（活動年数は問いません）

④子ども文庫功労賞（個人の顕彰、賞金、記念品）→P.4

子どもの読書啓発活動に長年（20年以上）携わり貢献されてきた個人。他薦による応募のみ受付。

●特別支援学校図書支援助成（助成金）

⑤特別支援学校図書支援助成（助成金30万円）→P.4

既に開校済み、かつ読書啓発活動を行っているすべての特別支援学校が対象。校内の学校図書館及び図書コーナーの蔵書充実のための図書購入費やバリアフリー図書の製作費等に充当可能。

応募締め切り 2025年6月20日（金） 消印有効

公益財団法人



伊藤忠記念財団

②病院・施設子ども読書活動費助成（一律30万円）

対象者	読書にハンディキャップのある子どもたちを対象に活動する読書ボランティア団体や個人、非営利団体、及び施設等。施設には小児病棟を持つ病院や児童養護施設、乳児院、母子生活支援施設、盲ろうあ児施設、児童自立支援施設等が含まれる。 ※子どもの読書啓発の活動歴が3年以上必要。
内容	児童書、絵本、図鑑等、「①子どもの本購入費助成」に準じる書籍に加え、読書にハンディキャップがある子どものためのバリアフリー図書（点訳本、LLブック、DAISY図書等）や機器（拡大読書器等）の入手・製作のための費用にも充当可能。図書の購入・製作費には30万円中15万円以上、機器及びブックコートフィルムや書架等の備品には15万円まで充当可能。

③子どもの本100冊助成

対象者	子ども文庫、読み聞かせ団体、子ども文庫連絡会、子ども食堂（文庫併設）、学習支援ボランティアや外国にルーツのある子どもを対象に活動を行う団体、個人。 ※既に子どもの読書啓発活動を始めていれば活動歴の長さは問わない。
内容	当財団が選書をした小学校低学年、中学年、高学年、乳幼児の4セット（各100冊）のいずれか1セットの選択、もしくは4セットに150冊リストと新しい本50冊リストを加えた全600冊の中から任意の100冊を選書しての応募も可能。（600冊の図書一覧は応募用紙B1～B13参照）

④子ども文庫功労賞

対象者	子どもの読書啓発活動に長年（20年以上）携わり、貢献されてきた個人。 ※他薦による応募のみ受付。
内容	賞状、記念品（5万円相当）、副賞（30万円）

●特別支援学校図書支援助成

⑤特別支援学校図書支援助成（一律30万円）

対象者	全ての特別支援学校が応募可能。 ※既に開校済み、かつ学校図書館運営等を通して読書啓発活動を行っていることが条件。
内容	・学校図書館の蔵書となる児童書、絵本、図鑑等（「①子どもの本購入費助成」に準じる書籍）に加え、バリアフリー図書（点訳本、LLブック、DAISY図書等）や機器（拡大読書器等）の入手・製作のための費用にも充当可能。 ・図書の購入・製作費には30万円中15万円以上、機器及びブックコートフィルムや書架等の備品には15万円まで充当可能。 ・バリアフリー図書製作のための購入であっても、参考書、問題集、教科書等、教材としての役割を主とする書籍は原則対象外とする。

●応募から助成決定、贈呈までの予定

2025年4月1日（火）～ 応募受付開始

※応募用紙は原則郵送にて受付。写真、事業報告書等、別途メール等で送付が必要な書類もあり。

※各提出書類の詳細はP.7「2025年度版 募集要項」を参照。

送付先：公益財団法人 伊藤忠記念財団 助成事業部

〒107-0061 東京都港区北青山2-5-1 TEL 03-3497-2651 FAX 03-3470-3517



6月20日（金） 応募受付締め切り（当日消印有効）



7月下旬～10月上旬 現地訪問

①子どもの本購入費助成、②病院・施設子ども読書活動費助成、③特別支援学校図書支援助成の国内応募者の方々には、原則、財団職員が活動場所までお話を伺いに参ります。但し、収益事業を本業とする法人など本助成対象外からの応募であることが明らかな場合は訪問を行いません。

※7月中旬頃に当財団から訪問予定日をお知らせいたします。予めご承知おきください。

※訪問のご連絡はメール（josei@itc-zaidan.or.jp）、またはお電話（03-3497-2651）でいたします。

上記ドメインのメールを受信できるように設定をお願いいたします。



11月中旬 選考委員会

当財団が委嘱した有識者6名が助成候補者、功労賞候補者を選出。



12月中旬 財団理事会

助成受領者、功労賞受賞者を決定。決定次第、全応募者に結果を通知します。



2026年2月～3月 100冊図書送付

③子どもの本100冊助成を受領された代表者のご自宅にお送りします。

（2027年4月末までに図書利用状況のご報告とお写真をご提出ください。）



2026年3月上旬 贈呈式開催（予定）、助成金・賞金振込

①子どもの本購入費助成、②病院・施設子ども読書活動費助成、④子ども文庫功労賞、⑤特別支援学校図書支援助成の国内受領者及び受賞者をご招待します。贈呈式終了後、助成金、功労賞賞金を各指定口座（日本国内）にお振り込みします。（2027年4月末までに助成金の使用報告書をご提出ください）

・ 助成金の使用期間は、原則2026年4月から2027年3月末までの1年間です。
期間外の使用、積立はできません。

・ 助成実施後、③については2027年4月末までに100冊図書利用状況報告のご提出、
①、②、⑤については2027年4月末までに助成金の使用報告書のご提出をお願いします。
尚、助成金・助成図書他機関（団体・個人）へのご寄付・寄贈は禁止です。

●注意事項

- ◆プログラムを重複した応募はできません。
- ◆2022年度以前に ①子どもの本購入費助成、②病院・施設子ども読書活動費助成、③子どもの本100冊助成のいずれかを受領されている方は**再応募が可能**です。前回の受領から3年未満の方は対象外とします。
- ◆ご提出いただきました応募用紙等は、原則としてお返しいたしません。**必ずコピー等をお取りください。**
- ◆助成金プログラム（①、②、⑤）にご応募の場合、必ず**30万円全額を1年間で使い切るご計画にてご申請**ください。受領の際は振込の翌年4月末までに助成金使用報告書のご提出をお願いしております。
- ◆助成決定後、助成金や助成図書をご応募団体と異なる機関（学校・公共図書館・個人等）に寄贈することは禁止しております。
- ◆海外からご応募の際は、下記「海外からご応募される皆様へ」の注意事項もご確認ください。

●この募集要項・応募用紙は、当財団ホームページからダウンロードできます

- ◆募集要項は「PDF」形式で掲載しています。
- ◆応募用紙・子ども文庫功労賞候補者推薦書は「Word」形式もご用意しております。
<https://www.itc-zaidan.or.jp/summary/library/grant.html>

●個人情報の取り扱いについて

- ◆当財団は、個人情報の保護に関する法令及びその他の規則に則った業務運営に努めております。ご応募の際に記入していただく個人情報は本事業にのみ使用し、その他には使用いたしません。
- ◆個人情報は適切かつ厳重に管理し、不正なアクセスや情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩等が起きないように、安全管理に努めております。
- ◆受領、受賞された場合、団体名、代表者氏名、所在地及びご提供いただいたお写真等を当財団のホームページ及び年次報告書等で公開いたしますので、予めご了承ください。

●海外からご応募される皆様へ

- ◆メールアドレスを必ず応募用紙にご記入ください。連絡はメールで差し上げます。急ぎの場合もありますので、確実に連絡が取れるアドレスを正確にご記入ください。
- ◆子どもの本100冊助成図書の送付時、国によっては輸入物品として課税される場合があります。その際は、受領者の皆様にご負担いただくこととなります。予めご了承くださいの上、お申し込みください。
- ◆海外からのご応募に際しては、下記のアドレスにてメールで受け付けます。
Mail : josei@itc-zaidan.or.jp（公益財団法人 伊藤忠記念財団）にお送りください。
- ◆助成金ご受領の場合、お振込み先は日本国内の金融機関の口座となります。団体口座である必要はなく、代表者や名簿等で所属が確認できる会員、及びその家族の口座も使用可能です。

～その他ご不明点・ご質問がございましたら下記までご連絡ください～

公益財団法人 伊藤忠記念財団 助成事業部

〒107-0061 東京都港区北青山2-5-1

TEL : 03-3497-2651 FAX : 03-3470-3517

2025年度版 募集要項

応募受付締め切り **6月20日（金）**〔当日消印有効〕

提出書類（全5プログラム）

1. **応募用紙** ※海外以外は原則郵送。メール送付が必要な場合は下記連絡先まで事前にご相談ください。

公益財団法人 伊藤忠記念財団 助成事業部宛

〒107-0061 東京都港区北青山2-5-1 / TEL 03-3497-2651 / FAX 03-3470-3517

プログラム名	提出枚数	記入ページ
●子ども文庫助成		
①子どもの本購入費助成	4枚	A1～A4
②病院・施設子ども読書活動費助成	4枚	A1～A4
③子どもの本100冊助成	5～17枚	A1～A4、B1～B13
④子ども文庫功労賞	2枚	C1～C2
●特別支援学校図書支援助成		
⑤特別支援学校図書支援助成	4枚	D1～D4

2. **写真**〔対象：①、②、③、④、⑤〕※郵送またはメール送付

子どもの読書に関わる活動の様子や活動場所、図書の保管場所が分かるものを数枚提出してください。

3. **事業報告書**〔対象：①、②、③にご応募されるNPO等法人格をお持ちの団体〕※原則メール送付

収支報告書を含む事業報告書をPDFにし、「事業報告書提出（団体名）」の件名でメールしてください。

4. **年間読書指導計画・年間情報活用指導計画**〔対象：⑤〕※原則メール送付

※「2. 写真（全応募者）」と「3. 事業報告書（対象者のみ）」、「4. 年間読書指導計画・年間情報活用指導計画（対象者のみ）」は必ずご提出ください。（メール：josei@itc-zaidan.or.jp）

5. **これまでの実績が分かる資料**〔対象：④〕※原則郵送

子ども文庫功労賞については、「候補者の活動に関する資料（新聞記事等）」を同封してください。

応募用紙記入についてのお願い

- 黒いインクのペンではっきりと楷書で記入してください。また、当財団ホームページにある応募・推薦用紙のデータにPCでご入力いただくことも可能です。その際はサイズ、様式を変えずにお作りください。
- 年月日は、全て西暦で記入してください。
- 現地訪問は〔①子どもの本購入費助成、②病院・施設子ども読書活動費助成、⑤特別支援学校図書支援助成〕にご応募の方が対象です。応募用紙A1の5/D1の5「訪問場所への地図」に、最寄り駅（鉄道・バス等）から訪問先までの道順と目標物を記入してください。
- 応募用紙A2の11/D2の13「運営費の内訳」は前年度の収支状況を記入してください。海外からご応募の場合は日本円に換算して記入してください。

ご提出いただきました応募用紙等は、原則としてお返しいたしません。
必ずコピー等をお取りください。

2025年度 助成応募用紙

D1

⑤ 特別支援学校図書支援助成 応募プログラム

(こちらは特別支援学校専用プログラムのため、子ども文庫助成と重複した応募はできません)

1. 学校名

フリガナ
名称

※正式名称をご記入ください

設立年(西暦) 年 月 日

2. 学校長名

フリガナ
氏名

3. 担当者名

フリガナ
氏名

4. 住所 (〒 -)

電話番号① ()

連絡可能な曜日: 月・火・水・木・金
(ご連絡は基本ご担当者様にいたします)

電話番号② ()

FAX番号 ()

連絡可能な時間: 時~ 時

メールアドレス

ホームページアドレス

5. 訪問場所への地図

訪問場所 ()

最寄駅 ()

地図 (最寄り駅から訪問場所までの道順を、判り易くお示してください)

備考 (訪問にご都合の良い曜日や時間帯等ありましたら、参考にいたしますのでご記入ください)

※7月下旬~10月上旬の訪問を予定しています。

※ご注意

… 特別支援学校図書支援助成応募書類は用紙 D1・D2・D3・D4の4枚です。

6. 主な学校図書館の利用状況(各学年の学校図書館利用状況をお書きください)

① 授業時間内での取り組み

② 授業時間外での学校図書館の利用、行事やイベントの実施、図書委員会活動、学級文庫活動等

7. 全校生徒数	人	8. 図書委員数(全学年)	人	
9. 図書担当教員 (司書教諭)	人	10. 学校司書 (常勤・非常勤)	人	
11. 所有蔵書数	学校図書館蔵書数	約 冊	(学校図書館蔵書と団体貸出図書の合計) 所有冊数 合計 約 冊	
	公共図書館からの団体貸出	約 冊		
12. 貸出冊数	年間貸出冊数(全学年) 約 冊			
13. 運営費の内訳 2024年度の「学校図書館運営」にかかわる費用の内訳をお書きください。(項目が多い場合は別紙、添付も可)	収入(項目と金額)		支出(項目と金額)	
		円		円
		円		円
		円		円
		円		円
合計	円		円	

14. 当財の助成事業への応募回数と受領回数(レ印をお付けください)

- | | |
|----------------------------------|-----------|
| <input type="checkbox"/> 今回初めて応募 | |
| <input type="checkbox"/> 応募経験有り | 回目(応募年度) |
| <input type="checkbox"/> 受領経験有り | 回(受領年度) |
| <input type="checkbox"/> 受領経験なし | |

15. 助成情報の入手先(レ印をお付けください【複数回答可】)

<input type="checkbox"/> 教育委員会()	<input type="checkbox"/> 新聞・雑誌	<input type="checkbox"/> 図書館()	<input type="checkbox"/> 公民館()
<input type="checkbox"/> 公益社団法人 読書推進運動協議会	<input type="checkbox"/> 一般社団法人 日本子どもの本研究会		
<input type="checkbox"/> 親子読書地域文庫全国連絡会	<input type="checkbox"/> 児童図書館研究会		
<input type="checkbox"/> 公益財団法人 東京子ども図書館	<input type="checkbox"/> 一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団		
<input type="checkbox"/> 公益財団法人 伊藤忠記念財団	<input type="checkbox"/> その他()		

※ご注意 … 特別支援学校図書支援助成応募書類は用紙 D1・D2・D3・D4の4枚です。

応募理由および本助成により行う計画

1) 応募理由

2) 助成金による学校図書館運営や読書啓発活動の計画

3) 助成による図書等の保管場所 (保管予定場所の写真の郵送またはメール送付もお願いします)

●保管場所名

4) 助成金の使用予定

使用予定 (児童書、書架等)	金額 (概算)	うち 助成金での充当額 (単位 : 円)
例) 児童書	例 : 310,000円	例 : 300,000円
	円	円
	円	円
	円	円
	円	円
	円	円
	円	円
合計	円	300,000円

※ご注意

… 特別支援学校図書支援助成応募書類は用紙 D1・D2・D3・D4の4枚です。